

豊田民報

日本共産党豊田市委員会
◆豊田市日之出町一六六
Tel: 三三・四七二
毎週一回発行

足助病院で現場の状況を聞く もとむら衆院議員と根本みはる市議

1月20日、医療現場の人員不足が深刻となる中、もとむら伸子衆院議員、すやま初美参院愛知選挙区予定候補と、根本みはる市議、東三河地域の議員団が、「厚生連 足助病院」を訪ねて、現場の状況など伺ってきました。

厚生省に緊急要請

昨年12月9日には、日本共産党国会議員団として、ケア



労働者の賃上げに向けた財政措置を求める緊急要請が、おこなわれました。要請書の内容は、①国の責任で介護・障がい福祉の職員の賃上げを進め、訪問介

護の基本報酬を元に戻すこと
②医療従事者の賃金カットにストップをかけ、賃上げ・労働条件改善をはかること ③保育士の給与の着実な引き上げと、職員配置基準の見直しを行うことなどです。

医労連の報告では、愛知では人手不足で2次救急が受け入れられない基幹的な病院があること、一時金の17万円引き下げの北海道の民間基幹病院では、大量離職により手術、救急車受け入れ、入院患者対応が少なからずできないと予測されている実態から、大幅賃上げを求めています。

また、医療、介護、保育、障がい福祉の現場では、有料職業紹介事業者に100万円などの紹介料を支払い、ケア労働の現場は人が定着せず、現場が疲弊する問題があることから、ケア労働に関する有料職業紹介の規制、ハローワークの充実を要請しています。

低い診療報酬と職員の定着が課題

足助病院の各担当職員のみなさんとの懇談で、低い診療報酬が経営を圧迫していること、専門医などの医療従事者の不足をはじめ、介護職員、調理職員も中山間地という病院の立地条件や低い給与の水準から安定しないことがわかりました。また、訪問看護では、訪問先への車での移動でガソリン代がかさむことが課題となり、支援が必要となっています。

コロナ禍以降も感染症対策の価格の高騰・物資不足で、医療現場は想像以上に深刻な実態があります。また、中山間地域では、病院への通院が可能な公共交通の拡充が、利用者目線で求められています。

国や県、市の責任が問われており、待ったなしの課題です。

根本市議からは、地域医療を担い、地域住民に寄り添った献身的な職員のみなさんのご努力に敬意と感謝の気持ちを伝えました。

日本共産党豊田市議団 根本みはるの活動

高校生においでんバス、名鉄バスの定期補助 4月に実現

市民からの要望を受け、おいでんバスの無料化を根本市議は、予算要望や市議会でも求めてきました。

昨年末の発表で、豊田市は今年4月から、高校生などバス通学者を対象に、おいでんバス、名鉄バスの定期代の補助を始めることが明らかに



りました。月6000円の自己負担額を差し引いた額を市が補助します。現時点での対象者は、約1000人。

市長は昨年2月の市長選で大学生までと70歳以上のおいでんバス無料化を公約に掲げていました。高校生へのバス代の補助制度は、前進であり、市民の要望も強くあった内容です。

今後は、さらに対象の拡大と無料化の実現が求められます。



希望の扉ひらくチーム
そろって国会へ

2025年
参院選
比例代表
予定候補

法案提出権、
本会議質問のために

比例5議席が絶対必要

トヨタ・大企業は 社会的責任を果たせ

内部留保
539兆円

第46回

トヨタ総行動

2月11日(火・祝)

7:30~8:30

愛環 三河豊田駅で宣伝



大企業の内部留保 539.3 兆円

11 年間で実質賃金
約 31 万円減で過去最低



【出所】内部留保は財務省「法人企業統計調査」の資本金 10 億円以上の大企業。実質賃金は厚労省「毎月労働統計調査」の「年」ごとの実質賃金を 2023 年度の現金給与総額を起点に年額で実績化

2025 国民春闘勝利決起集会

11:00~12:30

西柳公園 (名古屋市中村区)

主催：第46回トヨタ総行動実行委員会

核兵器禁止条約の

署名・批准を求める行動

2月16日(日)午後2時~

場所：豊田市駅東口デッキ

主催：豊田みよし原水協



「豊田民報」の記事はこちらからも
ご覧いただけます。



◆法律相談は弁護士が第2土曜日(3月)

午前10時~12時で

◆生活相談は随時、根本議員が応対。

◆法律相談は要予約。お申し込みは

◆日本共産党西三河地区委員会まで

☎ 0564-23-2785

◆生活相談は市委員会まで

☎ 0565-34-4772



根本みはる
豊田市会議員



もとむら伸子
衆議院議員



すやま初美
参院選愛知予定候補

無料

法律・生活相談
おこなっています